

福井しあわせ元気大会 2018

第18回 全国障害者スポーツ大会 織りなそう 力と技と美しさ

平成30年(2018年) 10月13日(土)~10月15日(月)



2018. 10.14発行



発行責任者:愛知県障害者スポーツ指導者協議会 顧問 森長研治
(第18回全国障害者スポーツ大会 愛知県選手団 広報班 森長 榊原)

〒461-0011 名古屋市東区白壁一丁目50番地 愛知県社会福祉会館
愛知県社会福祉協議会 福祉生きがいセンターセンター内

今日(13日)敦賀入りして、その後福井に入りました。
全スポの空気は最高です。
全スポには何回も参加していますが、今年のはじめて陸上競技以外の競技を観戦する機会となりました。
敦賀で水泳の応援です！
なんとか意地を見せようとして、必死になる姿が印象的でした。
今日から始まりました。みなさん、大会を楽しんでくださいね！ M. Ito



そして今日14日 大会2日めの敦賀



サポートボランティアの学生さん
右から 宇野さん 大塚さん 大前さん

3人の学生さんにインタビュー

「野々山さん(視覚の選手)の競技をみました。目に障害があるのにまっすぐ泳いでいました。すごい!って思いました」
「選手のみなさんとまだまだ慣れていませんが、はぴりゅう広場に行ったりしてコミュニケーションをとっています」
「みなさん一生懸命で、自分の県だけでなく、ほかのチームの選手へも、互いに応援しあっていいなっておもいました」

川本監督の印象は？

「すごく優しい、いいひとです。私たちが作ってきた横断幕、申請していなかったの貼ってもらえませんでした。監督が大会の役員さんに向けあってくれました。結局だめだったんですが・・・うれしかったです」



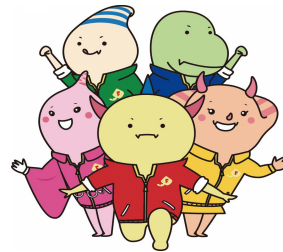
野々山選手(左)と橋口選手



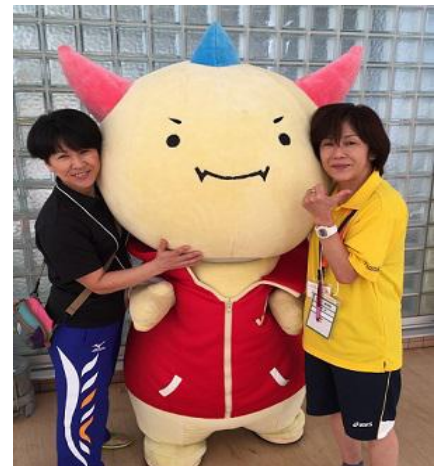
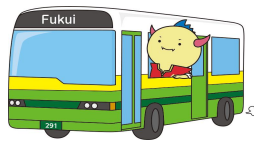
昨日競技を終えた野々山さんです。
 気持ちよく泳げましたか？
 「必死でしたが気持ちよく泳げました。」
 水泳を始めてまだ4年目とお聞き驚きました。
 まっすぐ泳ぐコツは「手足のバランスを考えて泳ぐ」のだそうです。最近ではブラインドテニスも始めたという野々山さんでした。



愛知から視察員
壁谷さん 到着



同年代？の実施本部員 高木さんと歓談しました





「黄色い」 幸せのいろ
 チームあいち 雰囲気そのもので
 抜群の居心地だった控え所
 プールの中では 水温を上昇させていた

